

耐震フレキに関するよくある質問

Q1 埋設できますか？

A できます。

地震や地盤沈下で下水排水マスとの接続の破断を未然に防止することを目的に開発された製品です。

外装は硬質塩ビですから塩ビ管と同等の耐久性を備えています。

(偏平試験実施 技術資料掲載)

Q2 汚水排水できますか？

A 問題ありません。下水排水マスとの接続が当初の目的ですので安心してご利用下さい。(下水道規格による耐薬品性試験実施 技術資料掲載)

Q3 伸縮はききますか？

A 約10%の伸縮がききます。機械的なチカラで伸縮させた場合はずっと大きな数値が得られますが、ヒトのチカラでは10%程度です。

塩ビ管と塩ビ管の間にクッションとしてご利用になると、気温の変化に伴って伸縮を吸収して塩ビ管が割れるのを防ぐのに有効です。

(圧縮・引張り試験実施 技術資料掲載)

Q4 フレキのホースだけを購入して現場でソケットを接着できますか？

A 申し訳ありませんが耐震フレキのソケットはオリジナルの金型で作成したものでフレキとソケットの接合は専用のエアープレス機で接合しています。現場で当社製ソケットを接着できる構造ではございません。また、市販のソケットは径が違うのでご利用になれません。

用途によってはNTフレキがお役に立つ可能性があります。おたずね下さい。

Q5 塩ビ管との接着はできますか？

A ソケットは硬質塩ビ製ですので、通常の塩ビ管接着用の接着剤をご利用いただき、VP管、VU管のどちらにも接続できます。

Q6 フランジ付きが欲しいのですが？

A ご要望がありますのでご用意しております。ご利用の用途に合わせて片フランジ、両フランジ加工いたします。フランジ付定価表もございますのでご遠慮なくご請求下さい。また、異径ソケット付加工もできます。

Q7 ソケットは受×受もできますか？

A 標準品は受×差ですが、受×受、差×差も製造できます。

在庫品ではありませんので受注生産になりますが、価格は長さが基準ですので特殊加工品としての料金はかかりません。

Q8 標準長より短い寸法は作れますか？

A 特注で製造可能です。屈曲性能が低下することをご理解のうえご注文ください。

Q9 屋外で使用できますか？

A 屋外でご利用いただけます。外装は全面硬質塩ビですので塩ビ管と同等と考えていただいても結構です。

Q10 縦配管に使えますか？

A はい、ご利用下さい。

ただし、注意点がございます。

フレキ管の特徴である屈曲と伸縮の機能を高めるための構造により、雨水等に晒される場所に設置した場合、雨水等が外装構造をつたうことが予見されます。これは外装構造で発生しているもので内部の排水が漏れ出たものではございません。

受×差ソケットで製造する場合は受ソケット側が天、差ソケット側が地の方向になる設置を推奨いたします。

Q11 どれくらい曲がりますか？

標準長製品でヒトの力で90度曲がる設計です。

技術資料の4ページに詳細を記載しておりますのでご活用下さい。

[technical_documentation.pdf](#)

Q12 ソケット部でつないで使ってもいいですか？

ご利用可能です。技術資料22ページに記載しておりますのでご活用下さい。

[technical_documentation.pdf](#)

Q13 耐熱温度は何度ですか？

内装は軟質塩ビですので60℃が目安です。

Q14 紫外線のあたる場所で使用できますか？(耐候性)

外装は硬質塩ビですので塩ビ管と同等と考えて下さい。

Q15 圧力配管に使用できますか？

耐震フレキは排水用途で原則として圧力配管はないものとしております。

他の排水管および排水部材と同様、内圧に関する規格値はございません。

社内では耐震フレキの両側を密閉して水压をかけて試験を実施し、

各サイズ0.3kgf/10分で漏れほかの異状なしを試験値としてクリアしております。

(試験値であって規格値ではありません。)

また、片側開放のポンプアップにもご利用いただいている実績もございますので、同様の利用法でご採用いただくことには支障ないと判断いたします。

なお、排水部材として製造・販売いたしておりますので、内圧に関する数値、実績については公表を控えさせていただいております。

Q16 特注長を注文したら製造に何日かかりますか？

ご注文の数量や繁閑具合にもよりますが、5本以下のご注文であれば通常は5営業日あれば出荷可能です。
長さは各サイズ4,000Lまで製作可能です。

Q17 注文はケース単位ですか？

各サイズとも1本からご注文いただけます。
送料はご負担お願いいたします。